

ニールセン、スマートフォン利用状況分析レポート Nielsen Smartphone Analytics の提供を開始

- ・利用端末により充電回数に差
- ・動画アプリにおける一人あたりのデータ使用量はwifi 経由がキャリア回線経由を大きく上回る

視聴行動分析サービスを提供するニールセン株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 COO：武智清訓）は、本日、スマートフォン利用状況分析レポートSmartphone Analyticsの提供開始を発表しました。

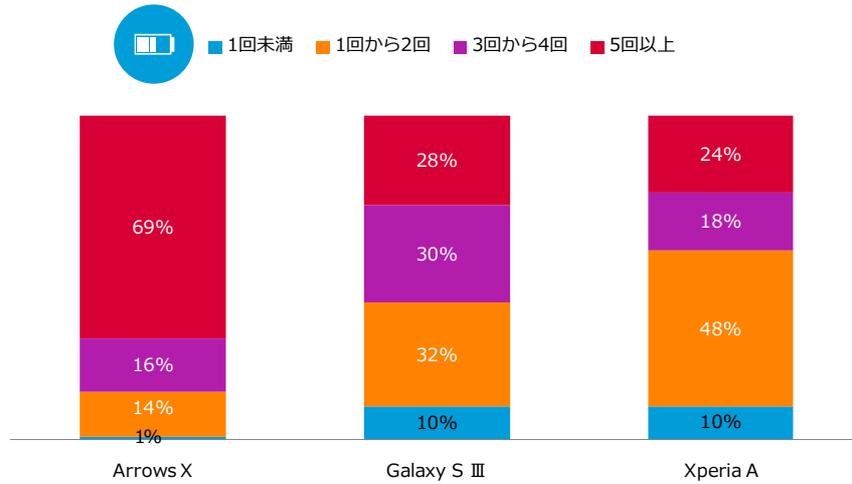
Nielsen Smartphone Analytics（ニールセン スマートフォン・アナリティクス、以下Smartphone Analytics）は、昨年、ニールセンが提供を開始した日本唯一のiOSとAndroidの2大OSの視聴状況をレポートするスマートフォン視聴率Nielsen Mobile NetView(ニールセン モバイル・ネットビュー、以下Mobile Netview)と同様に調査協力モニターのスマートフォンに搭載したメーターにより、日本国内のスマートフォン・デバイスの利用動向をリアルタイムに計測します。調査協力モニターより収集したデータは統計処理を施し、バッテリーの利用状況、接続回線種別利用状況（Wifiもしくはキャリア回線）、CPUやメモリーの利用状況などを携帯電話会社別/端末機種別、もしくはアプリ別にレポートします。

Mobile NetViewがスマートフォンユーザーのアプリやウェブサイトの利用状況をレポートするマーケティング情報であるのに対し、Smartphone Analyticsはデバイスの利用状況や回線の利用状況をレポートすることで携帯電話会社やデバイスメーカー及びアプリ開発会社の事業戦略や開発戦略策定をサポートする端末利用情報をご提供します。

Smartphone Analytics2014年2月データから利用者のスマートフォン端末別の1日あたりの平均充電回数をみると、ハイスペックな“全部入りスマホ”として発売されていたArrows Xの利用者の69%が日に5回以上充電をしていることがわかりました。また、Xperia Aでは1回から2回の充電をする利用者が最も多く48%、Galaxy S IIIでは1回から2回、3回から4回、5回以上がそれぞれ30%程度となっており、利用端末ごとに差がみられました。（図表1）

※充電回数は電源に繋がれた状態の回数を意味します。完全に電池が消耗し、フル充電を行っている状態の回数ではありません。

図表1 1日当たりの平均充電回数：端末別

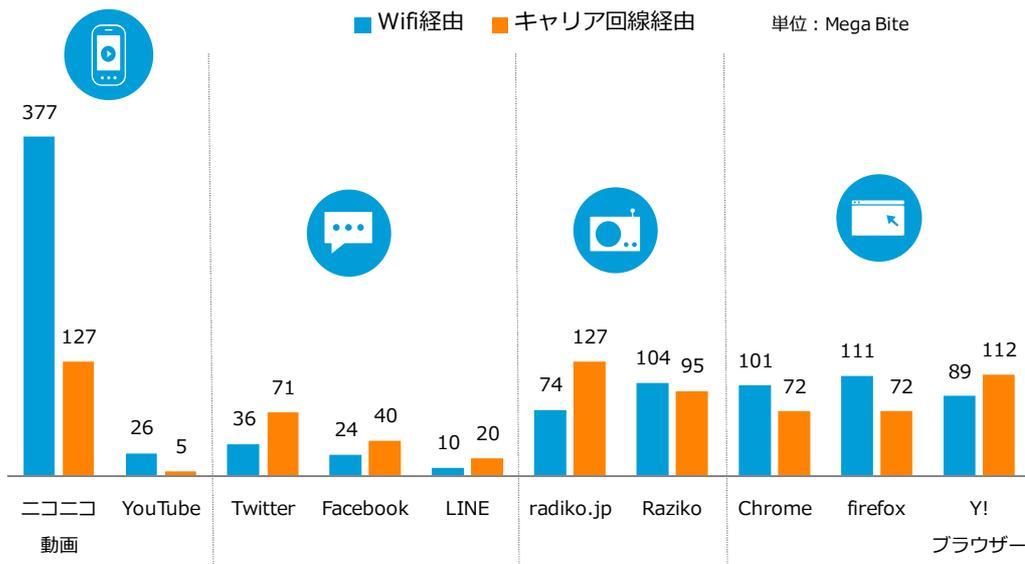


Source: Nielsen Smartphone Analytics 2014年2月

※Android端末のみ ※18歳以上の男女

次いで、主要なアプリにおける一人あたりのデータ使用量を接続回線別（wifi経由、および、キャリア回線経由別）にみると、動画関連アプリではwifi経由でのデータ使用量がキャリア回線経由を大きく上回っており、利用者が視聴品質やファイル容量を気にかけながら、移動中などよりも落ち着いた環境で動画を楽しんでいる状況がうかがえました。一方、コミュニケーション関連アプリではキャリア回線からのデータ使用量が多く、回線の状況を気にすることなく思いついたときにアプリを利用している状況がわかります。ストリーミングラジオ、ブラウザでは、利用者属性やアプリの使用目的によって接続回線の利用状況が異なっているようです。（図表2）

図表2 主要アプリ利用状況：接続回線別1人当たりデータ使用量



Source: Nielsen Smartphone Analytics 2014年2月

※Android端末のみ ※18歳以上の男女

ニールセン株式会社代表取締役社長の武智清訓は「現在、スマートフォン市場は携帯電話会社間、端末メーカー間、あるいはアプリケーション開発においても競争が激化しています。スマートフォンの実際の利用環境におけるバッテリー使用状況を知り、ユーザーのバッテリー持続性に対する不満の解消を図ることや、接続回線種別に最適化されたアプリの提供をおこなうことでユーザー・エクスペリエンスの向上を図ることができます。ニールセンはSmartphone Analyticsにより携帯電話会社やデバイスメーカー、アプリ開発会社のビジネス判断をサポートすることで、日本の携帯電話市場の発展に寄与したいと考えています。」と述べています。

Nielsen Smartphone Analytics (ニールセン スマートフォン・アナリティクス) について

Nielsen Smartphone Analyticsは日本全国の4,000名 (iOS、Android各2,000名) の調査協力モニターから取得するアクセスログ情報や端末/ネットワーク利用状況を元に作成されます。従来のアンケート調査とは異なり、実際のユーザーのアクセス記録に基づくデータであり、携帯電話会社/携帯端末/アプリやウェブサイト毎の回線種別の使用状況、バッテリーの使用状況、CPUの使用状況、日別、曜日別、時間帯別の利用状況をメーターで計測し、正確にレポートしています。データは、利用者属性、OS、携帯電話会社、回線種別、デバイスメーカー、デバイス種別などのセグメント別に抽出することができます。

Nielsen Smartphone Analytics が提供しているデータ



(注) のデータはユーザーインターフェイスでレポートを提供していません。カスタマイズ分析サービスにてご提供しています。

サービスの詳細は、下記ウェブサイトでもご覧いただけます。

http://www.netratings.co.jp/solution/nielsen_smartphone_analytics.html

###

【ニールセン株式会社 会社概要】

会社名： ニールセン株式会社 英文社名： Nielsen Co., Ltd.
本社所在地： 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-25-18 渋谷ガーデンフロント
資本金： 1 億円
設立： 1999 年 5 月
代表者： 代表取締役会長兼 CEO 福德 俊弘
代表取締役社長兼 COO 武智 清訓
主要株主： ニールセン、 トランスコスモス株式会社 など

ニールセン株式会社はニールセン、トランスコスモス株式会社などの出資による合併会社です。ニールセンの消費者視聴行動分析部門の日本法人として、視聴者分析と広告分析のソリューションを通じて、お客様のビジネスにおける重要な意思決定を支援するデータ、分析、インサイトを提供しています。製品やサービス、及び分析結果のインサイトについては、広告主企業、メディア運営企業、E コマース企業、広告会社より高い評価をいただいております。ニールセン株式会社のサービス概要、及び会社概要は、<http://www.netratings.co.jp/> でご覧いただけます。

ニールセンの消費者購買行動分析部門は、**ニールセン・カンパニー合同会社**です。

消費者調査、ショッパー調査、メディカルリサーチ、販売予測、マーケティング ROI 分析、コンシューマーニューロサイエンス分析、海外市場情報提供などを行っています。詳細は、ホームページ(<http://www.nielsen.com/jp/ja.html>) でご覧いただけます。

ニールセンについて

ニールセン・ホールディングス N.V. (NYSE:NLSN) は世界的な情報・調査会社で、マーケティング及び消費者情報、テレビ等のメディア情報、オンライン情報、モバイル情報の分野でリーダー的地位を確立しています。アメリカ・ニューヨークとオランダ・ディーメンに本社を持ち、世界 100 カ国以上でビジネスを展開しています。詳細は、ホームページ (www.nielsen.com) をご覧ください。

ニールセン株式会社が提供しているソリューションと主な製品サービス

視聴者分析ソリューション

インターネット視聴率データ Nielsen NetView
スマートフォン視聴率データ Nielsen Mobile NetView
検索サービス利用データ Nielsen MegaView Search など

広告分析ソリューション

広告効果分析サービス Nielsen Online Brand Effect
オンライン広告リーチ測定 リーチ&フリケンシー など



###

本件に関するお問い合わせ先：

ニールセン株式会社 広報担当 西村総一郎

電話：(03)4363-4200 e-mail: jpw_press@nielsen.co.jp